

## 令和6年度 第2回 中能登町立鹿西小学校 学校運営協議会 会議録

【日 時】	令和6年9月24日(火) 13:30～15:10
【会 場】	中能登町立鹿西小学校 多目的室
【出席者】	池本 智明、泉 知久、今町 幸子、四伊 深雪、中島 登 横町 昌宏 学校長(50音順) 学校代表者：西崎 唯一 教頭
【欠席者】	大森 宏一、宮田 政雄、学校教育課：高木担当課長、生涯学習課：平岡
【事務局】	生涯学習課：大野主査 山口
【次回予定】	未定

【進行】鹿西小学校：西崎教頭

### 1. 開会あいさつ

《中島会長》

委員の皆様、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。学校側も町職員も忙しい中、ありがとうございます。会議次第に沿って、しっかりと協議していきたい。子どもたちのために、ご忌憚のない意見を出して頂き、良い会議にしたい。よろしくお願いします。

### 2. 令和6年度学校経営中間報告 ～横町学校長より資料を基に説明～

<意見等>

- 学校運営の柱を「山登り」に例え、「関わる力」「やり抜く力」「学ぶ力」とあるが、とても具体的で、活動が明確になっているので、教職員も分かりやすいのではないかと。「もう少し勉強してはどうか？」という意見も当然あると思うが、地域の者としては、こういった力を鍛えてもらった方が、将来的に子どもたちのためになる。この進め方はとても評価できる。その後のフィードバックについてはどうお考えか？  
⇒学校研究の中でも、「振り返り」を大事にしている。子どもたちの振り返り発表や、お互いの頑張りを認めていく「キラキラさんカード」を送り合うことも取り入れている。運動会では4色の縦割り班にしている。学年が違うお友達にも「キラキラさんカード」を渡すということを実施している。互いを認め合う取り組みを通して個々の児童が自信を持てるように配慮している。
- 学校評価について、6年生数値が総じて低いと、原因は分かっているのか？  
⇒最高学年という立ち位置に慣れたり、担当教諭との人間関係が築かれたりするまで、その年によって変わってくる。アンケートを取った時期も関係しているのではないかと。6年生の学校生活の態度を見ているが、そんなに低い数値が出るようには感じていない。教職員には、アンケートの結果に右往左往する必要はないと伝えている。今後も様子を見守っていききたい。

### 3. 協議

#### ①進捗状況について情報共有と②通学路の危険箇所についての協議

(※第1回学校運営協議会で挙げられた危険箇所等について協議)

<意見等>

#### ★1 学校前通学路の交通方向整備

【学校意見】登下校時、かなりの車が子どもたちを乗せて、町駐車場の方で乗降させている。何かしらの手立ては必要だが、交通方向の整備をするというのは難しい。

- スクールゾーン(正谷ストア～鹿西郵便局)なので、入らないということを厳守するのが前提ではないか。  
⇒現在、公費解体などの工事の関係で県外・町外・外国人の方が出入りしていて、スクールゾーンを認識していない方も多い。  
⇒スクールゾーンの看板は正谷ストアと鹿西郵便局のところに立てられているが、学校付近にも立ててもらってはどうか？

⇒以前、学校前の電柱に立ててもらったが、今は撤去されている。

- グリーンベルトを一度に設置してもらうのは難しいので、数年計画で設けてもらってはどうか？

⇒線があれば、子どもたちも守れる。

⇒金銭的な問題もあるので、難しい。

⇒まずは学校や区から町へ声を挙げさせてもらう。鹿西地区の区長で構成されている連絡会があるので、そこでも声を挙げてもらう。

- アルプ薬局の頭止めの車がバックで出てくるので危険！という保護者の意見もある。

⇒「子どもが通ります！注意！！」といった看板や張り紙を設置してもらってはどうか？

⇒アルプ薬局にも協力をお願いする。

## ★2 安田医院付近の見守り

【学校意見】PTA生活部でも見守り箇所に見通しが悪いところ。常時どなたか立って頂ければ、子どもたちの安全は確保される。

- 行政サービス庁舎前の信号から安田医院までの道については、冬場、除雪した雪を捨てる側溝に鉄板を置いてくれとお願いしたが、他に処理する場所がなく、断られた。

⇒別の道を通るように指導してはどうか。

⇒ゴミステーションがあり、月・水・木曜はゴミ当番がいる。通学時間であれば、当番の方に見守りもお願いできたら良いのではないかな？

⇒ビブスも着用してもらい、あいさつなどで声をかけてもらえるだけでも良い。

⇒ゴミステーションにボックスを設置し、その中に保管しておけば、当番が対応できる。

- 安田医院付近の木が生い茂っていて、見通しが悪い。見通しを良くするために切ってもらおうという手。

⇒区長さんからお願いしてもらってはどうか。

## ★3 クスリのアオキの車両出入口

【学校意見】武道館横の信号に毎日立ってくださっている方がおり、危険は少ない。帰りも多少危険な部分もあるが、停止線の位置が改善されたことにより、幾分危険度合は薄れてきたのではないかと感じる。

- アオキに出入口を制限してもらおうという意見も出たが難しい。

⇒現在は、子どもたちもアオキ前の歩道は通っていないと認識している。

## ★その他 ゆりが丘付近の県道

- ゆりが丘の子どもたちは山手側の公園に遊びに行く。このあたりは昨年、死亡事故も起きており、夕方になると両方向の車のライトで更に見えにくくなる。横断歩道や信号を設けてもらいたい。

⇒以前、警察署に意見を挙げたが、近くに西馬場の交差点の信号があり、距離が近くて設置できないという意見が返ってきた。

⇒交差点から距離が離れているので、設置を検討してもらう。

⇒押しボタン式の信号があっても良いのではないかと思えるくらい危険な箇所。

- 杉谷地区のリックス山崎のところも危険な箇所と警察署には言い続けている。

⇒危険箇所について、学校からも声を挙げ続けていく。

## 4. 閉会あいさつ

《横町学校長》

たくさんのご意見、ありがとうございました。学校は子どもたちの安全を考えていくことが大事であり、町や地域の皆さんにも協力いただいて、安全確保に努めていきたい。

《中島会長》

時間を超過してしまっただが、とても活発なご意見を頂き、ありがとうございました。こういった協議が子どもたちの安全に繋がるので、今後ともよろしく願いいたします。